

EBE (Evidence Based Education) による教育行程の確立
～あらためてライフステージから教育を考える～

日 時 : 2011 年 7 月 30 日(土) 13:00～17:00

(受付: 12:30～) 入場無料

会 場 : 早稲田大学大隈記念講堂 小講堂

対 象 者 : 特別支援教育に関心のある方

根拠のある特別支援教育の実現には、児童・生徒の発達状態とライフステージへの理解が必要です。短期的な教育には児童・生徒の発達状態の考慮、また長期的な教育にはライフステージへの配慮が欠かせません。今回は特に、高次脳機能障害者への就労支援の認知リハビリテーションを学び、今後の EBE の実践につなげたいと思います。参加者とのディスカッションを通じて、児童・生徒への現在の教育の位置づけをあらためて考える機会になれば幸いです。

基 調 講 演 : 高次脳機能からみたライフステージと教育

坂爪 一幸氏 (早稲田大学教育・総合科学学術院教授)

教育講演1 : ライフステージからみた特別支援学校小学部の教育

吉田 真理子氏 (都立王子第二特別支援学校校長)

教育講演2 : ライフステージからみた特別支援学校中・高等部の教育

山口 学人氏 (都立白鷺特別支援学校校長)

特 別 講 演 : 高次脳機能障害者への就労支援の認知リハビリテーション

倉持 昇氏 (東京都リハビリテーション病院作業療法科主査)

保護者からの提言: 保護者からみた子どものライフステージと教育への期待

林 明子氏 (都立青鳥特別支援学校保護者)

渡邊 理津子氏 (都立王子第二特別支援学校保護者・PTA 会長)

.....

パネルディスカッション: 保護者・学校管理者・専門家による提言とディスカッション

「EBE による教育行程の確立～あらためてライフステージから教育を考える～」

コ ー デ ィ ネ ー タ ー : 山口 幸一郎氏 (早稲田大学教職大学院客員教授)

保 護 者 の 立 場 か ら : 林 明子氏・渡邊 理津子氏

学 校 管 理 職 の 立 場 か ら : 吉田 真理子氏・山口 学人氏

専 門 家 の 立 場 か ら : 倉持 昇氏・坂爪 一幸氏

共 催 : 日本 EBE 学会・早稲田大学教育総合研究所

問 い 合 わ せ 先 : 早稲田大学教育総合研究所 (16号館209室)

TEL: 03-5286-3838 E-Mail: IASE@list.waseda.jp